

日本尊厳死協会・ながさき 2018年度 市民公開講座

テーマ

最期まで自分らしく「生ききる」ために
～終末期医療とエンディングノート～

講師 宮崎大学 医学部 医学科 社会医学講座

生命・医療倫理学分野 教授 板井 孝吉朗 先生

日時

2018年11月25日(日)

10:00～12:00

入場無料

会場

長崎大学医学部記念講堂

〒852-8523長崎市坂本1丁目12-4

◎主催



一般財団法人

日本尊厳死協会

◎連絡先 日本尊厳死協会・ながさき

〒850-0003 長崎市片淵1-13-28 白髭内科医院内

TEL095-822-5620 FAX095-824-1626

【対象】一般市民の方お気軽にご参加ください。

【応募方法】裏面の申込用紙にご記入の上ご応募ください。

【締切】平成30年11月17日(土)



◎後援

長崎県/長崎県医師会 / 長崎県歯科医師会 / 長崎県薬剤師会 / 長崎県看護協会 / 長崎県介護支援専門員連絡協議会 /
長崎県老人福祉施設協議会 / 長崎県訪問看護ステーション連絡協議会 / 長崎県緩和ケア研究会 / 長崎市 / 長崎市医師会 /
長崎市歯科医師会 / 長崎市薬剤師会 / 長崎市訪問看護ステーション連絡協議会 / 長崎市介護支援専門員連絡協議会 /
ながさき地域医療連携部門連絡協議会 / 長崎新聞社 / 西日本新聞社 / NBC長崎放送 / KTNテレビ長崎 / NCC長崎文化放送 /
NIB長崎国際テレビ / NHK長崎放送局 / 長崎薬剤師在宅医療研究会(P-ネット) / 認定NPO法人 長崎在宅Dr.ネット /
NPO法人らいぶながさき

日本尊厳死協会・ながさき 2018 年度 市民公開講座

(宮崎大学 医学部医学科 社会医学講座 生命・医療倫理学分野 教授 板井孝彦郎先生について)

板井先生は、2002 年から宮崎大学で臨床倫理についての教育と実践に活躍されています。倫理という一見近寄りがたい深刻なテーマを、わかりやすくユーモアを交えて説明していただきます。今回は平成 25 年度から始められた宮崎市版エンディング・ノートについて、板井先生が中心となって作成した経緯や現在の状況と今後の課題などについてお話しいたします。是非この機会に、個人として「人生の最期の時間をどこで過ごし、どのような医療を受けたいのか、誰に委ねるのか」を見つめなおし考えていただくきっかけになればと思います。

日本尊厳死協会は 1976 年に活動を始め、
 尊厳死の宣言書を発行し、会員数は約 11 万人を数え、
 日本におけるリビングウィルの普及啓発の牽引役を果たしてきました。
 近年、このリビングウィルに加え、代理決定者を決める事前指示
 (AD:アドバンス・ディレクティブ)、今後の治療・療養について患者家族と
 医療従事者があらかじめ話し合うACP (アドバンス・ケア・プランニング)
 の重要性が認識されてきております。日本尊厳死協会・ながさきでは
 リビングウィルはもとよりAD・ACPの在り方と普及啓発に努める組織と
 して活動しております。

【プログラム】

- 9:00 開場
- 10:00 開会のご挨拶
- 10:05~10:25 日本尊厳死協会・ながさきの紹介
- 10:30~11:30 板井孝彦郎先生 ご講演
- 11:30~11:55 質疑応答
- 12:00 終了



日本尊厳死協会・ながさき 2018 年度 市民公開講座 F A X 申込書

申し込み先 F A X 095-824-1626

市民公開講座への参加を希望します。		参加人数 ()名
お名前	フリガナ	男 ・ 女
		歳
ご住所	〒	
電話番号		ご職業

●ご意見・ご質問